

宮川ダムNEWS



「ダムカード」配布中！



「ダム印」配布中！

令和8年3号

発行：宮川ダム管理室
電話0598-78-3221

宮川ダムの取り組みや情報をお知らせする「宮川ダムNEWS」です。

【令和7年度 ダム放流】

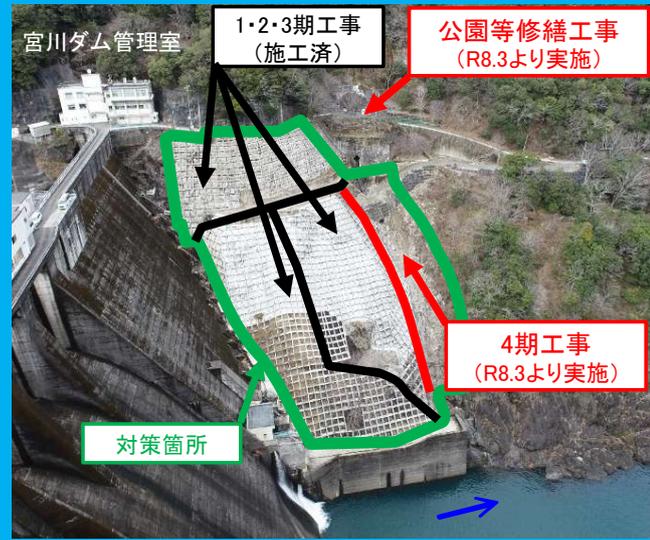
今年度、ダム放流はありませんでした。
(平成28年度以来9年ぶりにダム放流がありませんでした)



【宮川ダム管理法面の対策工事】 【公園等の修繕工事】

宮川ダム管理事務所下の左岸法面は、風化による小崩落や亀裂が確認されています。このまま放置すると大規模崩落時にダム下の減勢工が埋塞し、ダム放流に支障をきたします。このため、法面の安定化を目的に令和4年5月より対策工事に着手、**令和8年3月より「4期工事」を実施。**また、**ダム周辺施設「公園等の修繕工事」も実施しています。**今冬完成に向け、順次、工事を進めてまいります。

工事期間中は大型車両の通行等、地元住民の方々、付近を通行されるの方々にはご迷惑おかけしますがご理解・ご協力をお願いします。



【河川環境改善(土砂還元)の取り組み】

令和3年3月にダム直下に置き土した4,000m³の盛土は、令和5年8月末までのダム放流により、概ね、全量が下流に還元され、モニタリング調査の結果「粗粒化していた砂礫床の回復傾向」及び「古い藻類の剥離効果の上昇傾向」が確認できました。効果検証の結果を踏まえ令和6年度に**第2回置き土**を実施しました。**今年度はダム放流が無かったため、置き土の流下(土砂還元)はありませんでしたが、**今後もモニタリング調査を継続し河川環境の改善効果の確認を行います。



R6実施第2回置き土箇所(岩井口) (R8.3撮影)



R7ダム放流無しのため、置き土の流下無し

モニタリング調査の結果



(ダム放流→土砂の流下)

付着藻類が繁茂し環境が悪化

古い藻類の剥離

更新(新鮮な藻類環境)

モニタリング調査の継続



河床材調査

潜水調査